

IPS e.max[®] Press Super-structure Solutions

スーパーストラクチャーソリューション ～インプラント修復のその先に、IPS e.max プレス～

IPS e.max をインプラントで活かす、新しいテクニック。

IPS e.max プレスは、その高強度を活かし、様々な症例で幅広く使用されてきた。

現在では適応範囲は拡大し、インプラント上部構造まで広がりを見せており、そのガイドラインとして、

この度「IPS e.max プレス スーパーストラクチャー ソリューション」を展開する。

これにより、インプラントの上部構造に適切なエマーゼンスプロファイルをデザインし、

歯肉が退縮しても天然歯のような自然感のある審美性が得ることが可能となった。

インプラント修復の成功には、シンプルで効率的な軟組織のマネジメントや上部構造の信頼性、

安定性が重要であり、機能性だけではなく審美性もより健全な天然歯列に近いインプラント修復が求められている。

歯科医師と患者が求める審美性だけではなく、機能性を実現するために、

終始チェアサイドとラボサイドの情報共有がキーポイントとなる。

この「IPS e.max プレス スーパーストラクチャー ソリューション」がこれを実現する。

会場

ベストウェスタンホテルニューシティ弘前

東北・北海道支部総会・学術大会 第3会場 (3F オパール+ダイヤモンド)

日時

11月3日 日 9:30~10:30

講師

Ivoclar Vivadent (株) ICDE テクニカルトレーナー 阿部 健太郎

定員

40名

